

## 2024年 新年に向けて

看護部長 小山内エミ



新年明けましておめでとうございます。皆様には、良い年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

さて、去年は感染症対策をしながら、新築移転した「長岡病院」と新しく開設された「介護医療院湘南の丘」の医療・看護・介護の提供について全職員で様々なことに取り組んだ一年でした。皆様方にはご協力頂き、誠にありがとうございます。特に入院・入所されている患者様やご家族の皆様におかれましては、面会制限があることで、ご心配やご迷惑をおかけしておりますが、ご理解とご協力に心から感謝申し上げます。

2024年は「辰年」です。辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表します。

看護・介護実践力の強化等課題は継続されています。私たちが価値として大切にしていること「患者様、利用者様、ご家族様の声を大切にしながら、言葉で伝えられない思いにも応えられるよう考え取り組む」を体現できるよう人材育成における再考も必要です。コロナ禍で身に付けてきた知識や技術、辛い日々の中でも生まれた新たな工夫や成果、今まで培ってきた看護・介護を発展させていくような年にしたいと思っています。また、新たに「認知症ケアチーム」を立ち上げ、認知症ケアの探求に多職種で取り組んでいます。

これからも地域の皆様に期待され、信頼される医療・看護・介護を提供し、その方の終生に関わりを持つ自覚とともに、たゆまぬ努力を続けます。

今後とも、地域の皆様の温かいご理解・ご支援を賜りますよう、よろしく願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様のご健勝をお祈りし、新年のご挨拶といたします。

## 11月11日 住民向けセミナー報告

当院の薬剤師と管理栄養士が講師となって、有意義な時間を過ごすことができました。和気あいあいとした雰囲気の中、質問も頂き、学びも深まりました。

「次回の開催も楽しみにしています。」といった声もあり、スタッフ一同「また頑張ろう」と張り切っております。



## 3月住民向けセミナーのご案内

参加費**無料** 先着**20**名

**2024年 3月16日(土) 14:00~15:30**

- ◆ 一瞬の油断！ 自宅で起きやすい転倒
- ◆ 「人生100年」を輝かせる〈体操〉

申込締切日 **2024年3月7日(木)**

※感染状況等により中止する場合がございます

### — お申し込み方法 —

- セミナーに参加ご希望の方は、下記①②③を明記し、電話・FAXまたはメールでお申し込みください。
- 定員に達した場合は、ご参加いただけない方のみご連絡いたします。

- ①氏名
- ②連絡先電話番号
- ③参加時の交通手段

**FAX : 0467-53-5687**

**電話 : 0467-53-1811**

**mail : seminar@nagaoka-hp.com**



担当：長岡病院 地域連携室

## 医療福祉相談室 紹介 (地域連携室)



医療福祉相談室では、3名のソーシャルワーカー（相談員）が勤務し、病気によって生じた心配事を解決するお手伝いをしています。

長岡病院は高齢の方を中心とした療養を目的とし、介護医療院湘南の丘は、医療を必要とする方の介護施設という機能を有し、主に急性期病院（急性の病気を治療する病院）に入院中の方がこれからの療養先を検討している時にご相談を受け、当院へ転院されるまでの支援をいたします。近年は、急性期病院の入院対象にならない疾患や症状（食欲不振・繰り返す肺炎・転倒後の痛みなど）でお困りになっている在宅の方からの入院相談も増えています。

当院では患者様おひとりずつに入院相談の時からソーシャルワーカーの担当者

がついています。当院での長期療養をご希望されていた患者様がお元気になり、長期療養の必要がなくなった時や、ご自宅での介護体制が整い在宅療養をご希望された時などには、患者様ご本人とご家族の意向を伺い、どこでどんな生活することを望んでいらっしゃるのか、ケアマネジャーを始め在宅サービス事業者を交えて一緒に考えます。

また、当院の地域連携室と共に、地域にお住まいの方々との交流や茅ヶ崎市内の保健医療介護の関係機関との連携を図り、地域包括ケアの一翼を担う役割にも力を入れて取り組んでおります。

病気によって生じる心配事は入退院時だけではありません。入院中や外来通院時に心配なことがある場合は、ソーシャルワーカーにお声かけください。

### 湘南の丘通所リハビリテーション ミニ作品展

通所リハをご利用いただいている方の作品です。力作をご覧ください。

古着を再生しました  
思い出とともに！

松ぼっくりやどんぐりの  
小枝に布を丸めて入  
れました